

富山大学 国際機構「日本語プログラム」中級クラス

授業科目名	聴解・会話B2
担当教員	水田 佳歩 (MIZUTA, Kaho)
開講学期曜限	後期 (秋期) ・火曜日 1 時限
対象	[総合日本語コース] 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 [日本語課外補講] 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書 (成績記載) を発行します。
授業のねらい	このクラスは音声資料を聞き・分析・真似ることや、トピックについて考え、グループディスカッションや発表によって、状況や目的に合った適切な表現を勉強します。学生は初級レベルの文法を復習しながら、中級レベルの文法を会話の中で使う練習をします。コミュニケーション・ストラテジーを活かすことも考えていきます。
達成目標	(1) 場面に応じた適切な表現が使用できる。 (2) フォーマルな場面とインフォーマルな場面の言語使用が区別できる。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1 週目 ガイダンス・聞く力を試そう 2、3 週目 ライフスタイルについて 4、5 週目 自分について 6、7 週目 ことばについて 8～10 週目 友だちについて 11～13 週目 にほんについて 14、15 週目 「聴解・会話力を上げるために工夫したこととわたしの成長」 (プレゼンテーションと相互評価)、振り返り ※クラス構成および進捗状況によってスケジュール変更の可能性があります
授業時間外学修 (事前・事後学 修)	事前学修：①Moodle で授業予定を把握してください。 ②指示通りに課題を提出したかを確認してください。 事後学修：授業内で覚えた表現を復習してください。
キーワード	中級、会話
受講上の注意	・積極的に授業に参加することが大切です。 ・予習や復習などの自習は、このクラスの学習目標を達成するために必要です。
教科書・参考書等	プリントや学習教材を配布します。
成績評価の方法	授業への参加度:30%、各回のタスク達成度:40%、プレゼンテーション:30% *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	